

育英友の会会報 No.122号	<h1>会報</h1>	発行者 田村規千代 編集者 大森 有資 発行所 育英友の会 日本学生支援機構市谷事務所 政策企画部広報課内
2014年11月22日		

## 留学生・奨学生地域交流集会を開催いたしました！！！

主として日本学生支援機構から奨学生の貸与を受けている日本人学生と、日本で学ぶ外国人留学生との交流の機会として『留学生・奨学生地域交流集会』を、主催：育英友の会、共催：日本学生支援機構にて、全国8地区で開催しました。

8地区が『笑顔』に包まれ、交流を通じて、出会い・感動・絆が生まれました。

<b>北海道地区</b> 日 程： 8月15日（金）～17日（日） 会 場： 国立日高青少年自然の家 参加者： 学生34名 スタッフ6名 計40名	<b>東北地区</b> 日 程： 8月23日（土）～25日（月） 会 場： 国立岩手山青少年交流の家 参加者： 学生19名 スタッフ6名 計25名
--	--

<b>関東地区</b> 日 程： 9月6日（土）～8日（月） 会 場： 国立赤城青少年交流の家 参加者： 学生37名 スタッフ11名 計48名
--



<b>北信越地区</b> 日 程： 9月21日（日）～23日（火） 会 場： 長野県須坂青年の家 参加者： 学生15名 スタッフ7名 計22名
--

<b>東海地区</b> 日 程： 9月13日（土）～15日（月） 会 場： 国立乗鞍青少年交流の家 参加者： 学生25名 スタッフ5名 計30名	<b>近畿地区</b> 日 程： 8月15日（金）～17日（日） 会 場： 国立淡路青少年交流の家 参加者： 学生38名 スタッフ10名 計48名
---	--

<b>中国四国地区</b> 日 程： 8月29日（金）～31日（日） 会 場： 国立江田島青少年交流の家 参加者： 学生37名 スタッフ11名 計48名	<b>九州地区</b> 日 程： 9月14日（日）～16日（火） 会 場： 国立夜須高原青少年自然の家 参加者： 学生30名 スタッフ7名 計37名
---	---

学生参加者総数 235名 スタッフ総数 63名

**今年度も、留学生・奨学生地域交流集会にご協力とご参加いただき、  
誠にありがとうございました☆  
来年度も開催予定です。よろしくお願ひいたします。**

このページから次のページまで、地域交流集会の各地区参加者の感想文とスナップ写真（いずれもごく一部ですが）を掲載します。育英友の会のホームページでも詳細を掲載予定です。感想文については紙面の都合上、一部編集（短縮）させていただいております。

～ 北海道地区 ～



～ 東海地区 ～



（東北地区 Yさん）

今回、私は初めて交流集会の方に参加させていただきました。一人で参加したのもあり、始めはどうなるか不安でした。しかし皆様がたの尽力もあり、アイスブレイクでほかの参加者の方々と打ち解けることができました。そんな中で私の印象に残ったことがあります。それはセレモニアルファイヤです。自分たちで計画をし、時間配分をしなければいけなかったのでとても大変でした。話し合いの段階でも中々まとまらず、本当にできるのかという不安もありました。しかし、本番では一人一人が自分の役割を果たし、なんとか成功を収めることができました。特にダンスでは全員がひとつとなり、盛り上がることができ、本当に良かったと思います。

私たちが参加した交流集会には留学生の参加はありませんでしたが、テーマトーク等で話し合いを深め、国際交流について理解を深めることができたと思います。この出会いを大切にし、途切れないう努力していきたいと思いました。

（近畿地区 Cさん）

最初は1人で参加するのが不安だったが、みんなに会ったら、心配や不安が全部飛んでしまった。バスの中で自己紹介ではなく、他己紹介もめっちゃいいと思う。ダンスも面白かったし、グループワークも興味深かった。集団で行動するなら、他人の気持ちや意見を大切にするのが重要だと分かっても、なかなかまとまらない時もある。そういう時は相手の意見をよく聞き、相手の立場で考える。その後の遊園地の結果も気になる。うまくいったらスタンプいくつかもらえるだろう。他に水着を持ってきて海水浴に行けなかった。みんなも残念と思うけど、グループワークは意外におもしろかった。キャンドルの時感動した。小さい光が集まればきれいに輝く、キャンドルを囲んでダンスのもテンション上がつて盛り上がった。でも、せっかくみんなと仲良くなれたのに、別れるのが悲しい。3日間って本当に短い。チャンスがあったら、また参加したい。

### (九州地区 Kさん)

新しい刺激が次から次に入ってくると、いつも以上に疲れる。それはプラスの意味の疲れである。疲れなければ意味がない。この交流集会では疲れることができた。それが一番の収穫だと思っている。この疲れはどこからきたのか。新しい出会いによる考え方や性格の違いの発見。英語の力の衰え。自分よりはるかに海外へ目を向けている人の会話。そして何より、このイベントを心の底から楽しんでいるみんなの明るい表情とオープンマインド。二泊三日とはとても思えない充実ぶりでした。この刺激をもらって、私は一年後、海外に行ってみようと思う。これまでためらっていたが、そのハードルが下がってよかったです。

### ～ 北信越地区 ～



### ～ 中国四国地区 ～



**「地域交流集会」は、2泊3日だけでは、ありません☆  
その後の「再会のつどい」や「全国交流のつどい」で、いつまでも続く縊！**

### ～ 関東支部再会のつどい ～



### ～ 中国四国支部再会のつどい ～



### ～ 全国交流のつどい ～



このつどいは、育英友の会に關わる仲間と交流の場を創りたいとの想いから企画されたイベントです。

- ①支部活動の紹介
  - ②支部活動のあるべき姿
- について、話し合いました！  
☆札幌観光もしましたよ☆

# 大 会 報 告

2014年5月31日（土）～6月1日（日）、東京都渋谷区の国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて2014年度大会が開催されました。

## ◎2013年度活動報告

- ①総務・事務局
  - ・大会・理事会の開催
  - ・会員管理（入会状況など）
- ②事業関係
  - ・2013年度地域交流集会について
- ③広報関係
  - ・会報、支部報の発行について
- ④財務関係
  - ・2013年度支部配分金について

## ◎2014年度活動計画

- ①総務・事務局
  - ・規約等の改正と経費削減について
  - ・名譽会員、参与、顧問の推举について
- ②事業関係
  - ・2014年度地域交流集会について
- ③広報関係
  - ・会報、支部報の発行について
- ④財務関係
  - ・支部配分金について

# 理 事 会 報 告

2014年10月18日（土）～19日（日）、東京都台東区上野のホテルニューウエノにおいて2014年度第2回理事会が開催されました。

## ◎2014年度上半期の活動報告

- ①総務・事務局
  - ・規約等の改正について
- ②事業関係
  - ・2014年度地域交流集会について
- ③広報関係
  - ・各支部の支部報について
- ④財務関係
  - ・2014年度支部配分金について

## ◎2014年度下半期の活動計画

- ①総務・事務局
  - ・規約等の改正と臨時大会について
- ②事業関係
  - ・2015年度地域交流集会について
- ③広報関係
  - ・会報、支部報の発行について
- ④財務関係
  - ・支部配分金について

## 友の会あてメールへのお願い

育英友の会あてに、日本学生支援機構の奨学金についての相談、問い合わせのメールをいただくことがあります。

申し訳ございませんが育英友の会は、日本学生支援機構とは別の団体です。

奨学金に関するお問い合わせについては、日本学生支援機構の下記ホームページ「よくある質問」でご確認ください。

[http://www.jasso.go.jp/saiyou/q\\_and\\_a.html](http://www.jasso.go.jp/saiyou/q_and_a.html)

育英友の会からの回答はご容赦願います。

## 友の会への問い合わせ

育英友の会事務局には、常駐する関係者がおりません。申し訳ございませんが、お問い合わせなどは、下記までメールでお願いします。

[refer-itomo@ikueitononokai.jp](mailto:refer-itomo@ikueitononokai.jp)  
住所が変わられた方も、こちらにお知らせください。

## 育英友の会各支部ホームページアドレス

育英友の会本部ホームページ	<a href="http://www.ikueitononokai.jp">http://www.ikueitononokai.jp</a>
北海道支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/hokkaido">http://www.ikueitononokai.jp/hokkaido</a>
東北支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/tohoku">http://www.ikueitononokai.jp/tohoku</a>
関東支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/kanto">http://www.ikueitononokai.jp/kanto</a>
北信越支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/hokushinetsu">http://www.ikueitononokai.jp/hokushinetsu</a>
東海支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/tokai">http://www.ikueitononokai.jp/tokai</a>
近畿支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/kinki">http://www.ikueitononokai.jp/kinki</a>
中国四国支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/chushikoku">http://www.ikueitononokai.jp/chushikoku</a>
九州支部	<a href="http://www.ikueitononokai.jp/kyushu">http://www.ikueitononokai.jp/kyushu</a>